

死没証明書

25-10

所属部隊

旭第二二部隊

官

等陸軍軍兵

氏名

[Redacted]

本籍地

[Redacted]

管守地番番

[Redacted]

死没年月日

昭和三年五月十日

同場所

赤口高地

同区名

歿死

死没事由

昭和三年五月六日敵機之襲撃に於て陸軍赤口高地死没命令  
受りて戦死中船砲直撃を受け戦死其由合隊長  
[Redacted] 長官[Redacted] 同隊員[Redacted] 長官[Redacted] 死す

同経過

其の死

激戦多量負傷遺留品無し

右証明書

昭和三年二月五日

証明者

本籍地 [Redacted]

所属部隊 旭第二二部隊

官 等陸軍軍兵

氏名 [Redacted]

説明書

陸軍軍属

右者比島マニラ市に於て之藥業に従事し昭和三十九年十月  
 八日臨時水上用務隊に軍属として採用され昭和三十九年  
 十二月ニテマニラ出張爾後サマタラホツク港カニカ  
 オ等と於て之警備に従事しその後カリタオ面に向つて航行中  
 昭和三十一年一月十日に於て一時之敵の空襲に遭ひ臨時に  
 通徒劇により戦死せることを証明す

昭和四十一年八月二十五日

元臨時水上用務隊長

陸軍少尉

事實(現認)證明書

所屬部隊

固有部隊名 ストラ八九隊機隊

通稱 號名 翔一六五〇ニ部隊

官等級氏名(死亡前)

陸軍上等兵

本籍地

現住所

右ノ者昭和二十年一月十一日十五時五分

比島リン島北部ギョウ  
西方四〇キロ地

ニ於テ

死シタルコトヲ證明ス

昭和二十年一月二十五日

固有部隊名 ストラ八九隊機隊

通稱 號名 翔一六五〇ニ部隊

本籍地

官等級氏名印

陸軍兵長



昭和十九年十月六日 中部艦隊司令部 第六部隊 艦隊司令部 第六部隊 艦隊司令部

同年 十月六日 五時三十分 九龍航路 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

昭和十九年十一月一日 五時三十分 九龍航路 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

昭和二十年一月一日 五時三十分 九龍航路 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

昭和二十年一月十一日 五時三十分 九龍航路 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

" " " " " " 敵機襲撃 第六五二部隊 第三小隊 分隊 襲撃

姓名	籍貫	職名	年	月	日	時間	由	病名	死亡者本籍地留	右現年
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

3-11

現認證明書

本籍地

現住所 石全

威第二六二四部隊

陸軍伍長

一 死亡年月日 昭和二十年一月十三日午前七時三十分

一 死亡場所 比島ルン島カガヤン地区ダフ部落

一 患性 <sup>カガヤン</sup> マラリア 悪性マラリア

一 死亡五分 病死

一 死亡状況 難行軍食糧不足身体衰弱シ發症シタ

ル藥品不足等ニ依リ

石現認ス

昭和二十年一月二十四日



兵部令其陸軍部



4-13

死及証明書

所屬部隊

比島派遣隊第五三部隊第三中隊

官 等

陸軍上等兵

氏 名

[Redacted Name]

本籍地

[Redacted Address]

醫學證書

[Redacted Medical Certificate]

死及年月日

昭和三年三月十三日

同場所

比島高力ガボット

同原因

黙死

死因

左氏左家於此宿營中腹部長蛇彈。破片E

同経過

突片黙死す

採物詳細

敬啟。為當遺骨遺留面辱し

右證明致し奉

昭和三年三月三十日

証明者

本籍地 [Redacted]

所屬部隊 比島派遣隊第五三部隊第三中隊

官 等 陸軍上等兵

氏 名 [Redacted]

31-10





四三教部

號

戰時死亡者現認ニ關スル件報告

昭和二十一年一月十二日

地方世話部長

留守業務部長殿

歸還軍人ニ依ル首題ノ件左記ノ通り報告ス

追而 本件ハ左記現認者ノ申出ニ依リ調製シタルモノニシテ當部ニ於テ公報等處理シアラサルニ付爲念

所屬部隊	北島水遣	昭和二十一年一月十二日	死	七	事由	航空	氏名	右田ジ
戦場	比島	比島	戦死	航空	頭部貫通銃創	氏名	右田ジ	右田ジ
備考	（軍中筆習隊）	（頭部貫通銃創）						

右現認又右ノ者遺骨復員時并養父母等ニ付報告ス

現住所 比島水遣 減第(一六)八部隊

官等級名

陸軍少佐

死七確認申告書 昭和二十二年 文日二十三日

隊名	通橋渡	死七箇所	死七区分	死七前死七後	遺族本籍地及現住所	遺骨の有無
日	三月	死七箇所	死七区分	死七前死七後	氏名	有無
隊名	通橋渡	死七箇所	死七区分	死七前死七後	氏名	有無
隊名	通橋渡	死七箇所	死七区分	死七前死七後	氏名	有無
隊名	通橋渡	死七箇所	死七区分	死七前死七後	氏名	有無

昭和十九年七月満洲軍に轉進したる中、三月一日午前七時、戦死したる宗島野戦病院に收容せられたる昭和三十二年五月一日午前五時十分死去。

昭和三十二年五月一日午前五時十分死去。昭和三十二年五月一日午前五時十分死去。昭和三十二年五月一日午前五時十分死去。

○印欄に記載したる各確認資料は、本軍部が詳細に記入する。病死場所、発病年月日、病名、入院場所、明瞭記載する。

同 見主所

陸軍上等兵





死亡事實(現認)證明書

本管地

現住所 五所

所屬部隊 隊第六九九部隊

徵集年 昭和十八年 官等級 陸士等七  
氏名

右ノ者昭和十八年一月十五日二時

一分隊於テ皇軍砲隊依リ戰傷

瘡死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和二十年三月八日

所屬部隊 隊第六九九部隊  
職名 隊務主任

官等級 陸士等七

氏名

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シアルモノハ詳記ス  
二、職名ハ中、小隊長、砲手、擡護手等ト詳記ス

7-10







現認證明書

戰病死着

所屬部隊

官代名

死亡年月日

傷病名

死亡時之狀況

武第一〇六部隊 (陸軍兵百七十八大隊)

陸軍一任長

昭和三年一月十六日

頭部及腹部貫透銃創

比島北部ルン

アブラ洲

東岸四科

昭和三年一月十六日

午後七時

米軍軍。襲撃を受け、千数名中、三名生存、損害を受け、

遺骨及遺留品の處理は、直に應援に行き、死体は土葬した。

遺留品は、遺留品係長所持のルンに終戦三日方同僚長

右現認候也

昭和三年三月七日

現認者

氏名

元陸軍少佐

所屬部隊 武第一〇六部隊 (陸軍兵百七十八大隊)

現認者

氏名

元陸軍少佐

地方自治部長殿

22.3.10

昭和二十一年 月 日

地方世話部 死亡者 認定 票

昭和二十一年 月 日

所屬部隊名 同有 南方才士陸療

本籍地

年 18 現 種 役

種 兵 衛生

級等官 前亡死 一

後亡死

名 氏

人

死亡年月日時 昭和二十一年 月 日

死亡區分 戦死

傷病名

比島山ノ島カサカサ也 全身 爆撃破片創

現住所 同本籍地

留當

守者

籍

父

氏名

認定

遺骨ハ現地ニ於テ埋葬ス

無シ

名籍所見

資料

衛生兵長

裁

資料

衛生兵長

裁

入手

南方才士陸療

抄平名簿頁

経路

陸軍衛生上等兵

認定進級告知記録

判決

官給

印檢

102-21

死亡者現認證明書

昭和二十一年一月

所屬部隊 陸軍省 第一航空情報隊 威一八九一大部隊

本籍地

徵集種 和 檢年

二國

步兵

下兵

冬

一月一日

人

死亡年月日時 昭和二十一年一月七日 時 公死場所 比島呂米島 不水

死亡區分 戰病死 了り了氣

發病(病) 年月日

現住所

續柄

東

代名

遺骨還留の有無

十二

遺族承認の有無

十二

所屬部隊 陸軍省 第一航空情報隊 威一八九一大部隊

官等 級 陸軍兵長

上陸年月日 昭和二十一年一月三日 上陸地 加路本 港

現住所

昭和二十一年一月



北

島旅邊成第481部隊

隊

現認證書

陸軍衛生長

右者昭和二十年一月十七日呂宋島バギオニ於テ

爆撃

ニ依リ戦死(戦死)タルヲ現認

昭和二十三年三月五日

現認者元北島旅邊成第481部隊

隊陸軍衛生長

現任所

氏名

[Redacted]

[Redacted]

# 戦歿者確認(證明)書

第 1 号 戦場中隊

6-12

- 一、死歿者所属部隊名(通稱號) 第 1 号 戦場中隊
- 一、徵集年 昭和 20 年 1 月 18 日
- 一、官等(死歿前) 上等兵 (死歿後) 兵長
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 [Redacted]
- 一、死亡區分並ニ事由 戦場中隊に在りて敵の攻撃を受け死歿す
- 一、死歿年月日時間 昭和 20 年 1 月 18 日 10 時
- 一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

## 右確認(證明)ス

昭和 20 年 3 月 20 日 元所属部隊名 [Redacted] 現住所 [Redacted]

元官等級 [Redacted] 氏名印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベククワシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナツタ者ハソノ前後ヲクワシクオ知ラセ下サイ

宛 先 [Redacted]

地方世話部 関係

